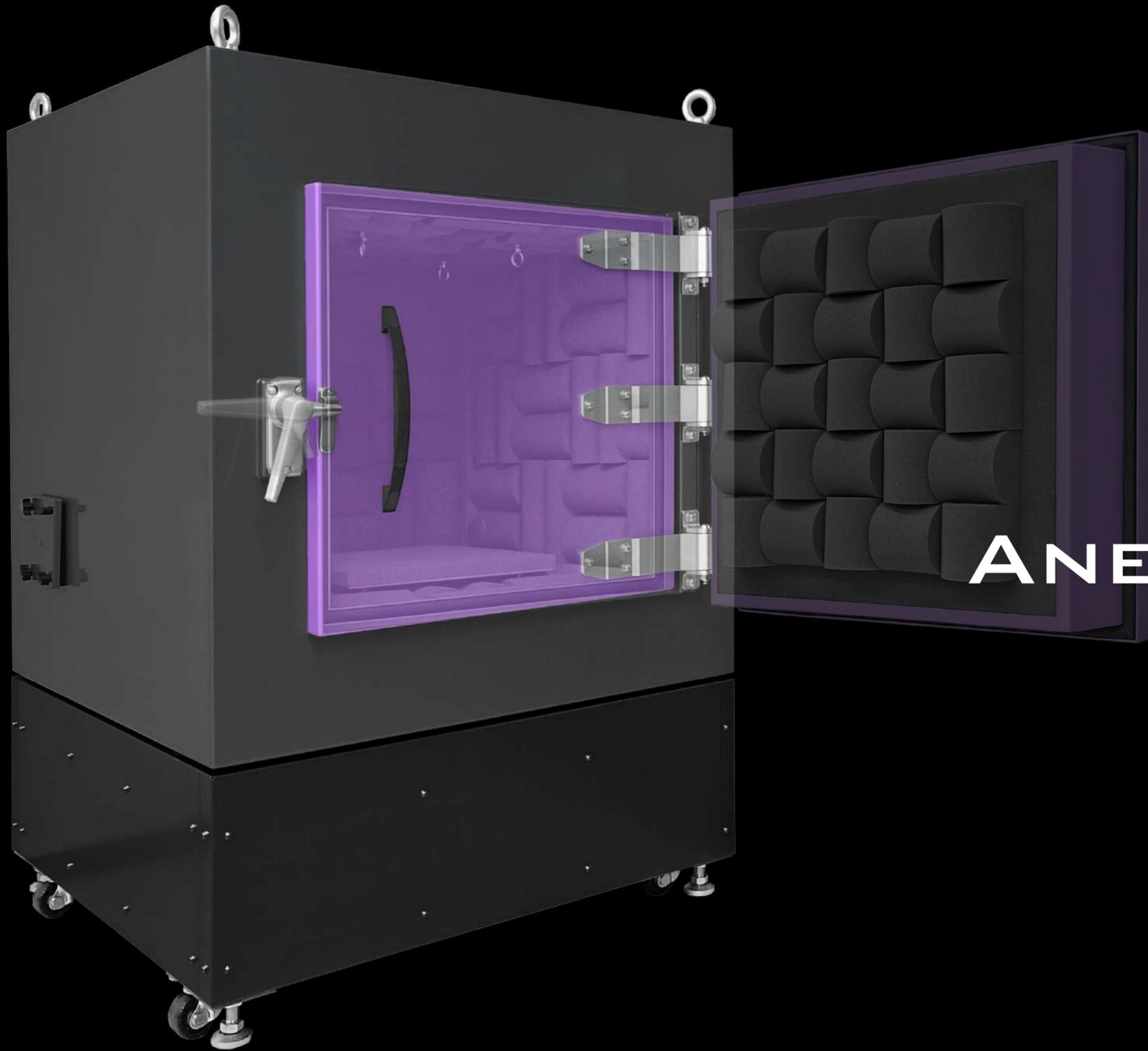


SONORA 



音響測定用 無響箱

ANECHOIC BOX

AEBB

## ANECHOIC BOX

無響箱は音響測定用の小型音響箱です。無響室とは異なりISO規格に準じた音響計測は出来ませんが、無響室で取得したマスターデータをもとに補正を行うことにより相関的・比較測定が可能です。音響測定にはサウンドレベルメータ、FFTアナライザなどの測定分析器を用い、小型駆動部品、スピーカー、通信機器などの音響特性、異音検査を行います。ソノーラの無響箱は、無響室を越える非常に高い遮音性能を発揮することから、箱内の暗騒音を低く設定できます。設置環境によっては暗騒音1桁の環境を確保します。 ※OA3.5dB(実績値)



### ✔ 組立工事不要

無響室とは異なり、現場での組み立て工事が不要ですので、日本から輸出した無響箱の搬入据付を行うだけで使用が可能です。

### ✔ 豊富なカスタマイズ性

測定方法に合わせて、被測定物やマイクロフォンの設置方法を御提案します。スライディングテーブル、マイクロフォン用クランプ、ケーブルポート、照明、カップリング加工など様々なカスタマイズが可能です。

### ✔ 実績に裏付けられた信用性

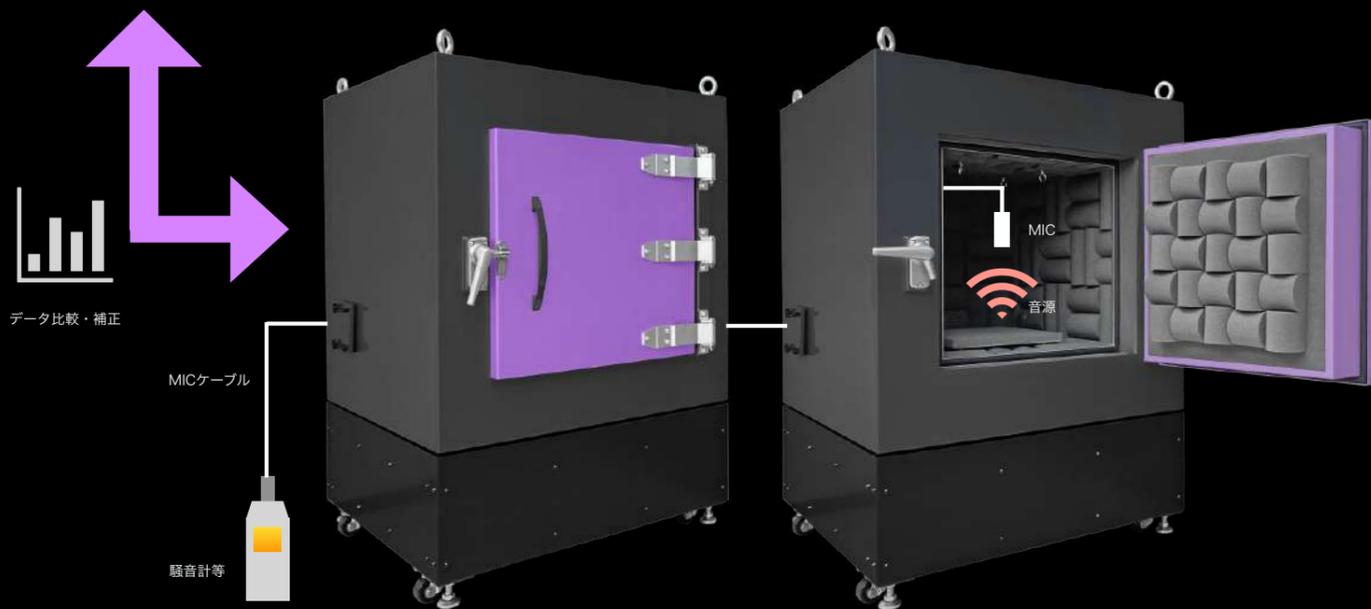
ソノーラは日本国内の無響箱トップシェアメーカーです。日本の大手民間企業を中心に2003年以降20年間で、取引企業数1024社、成約案件数3229件の実績があります。

# 無響箱

ANECHOIC TEST BOX



無響箱の使用例： 研究開発者が自分のデスクのすぐ横に、無響室と同レベルの遮音性能を確保した箱を設置することで、無響室で取得した**マスターデータとの相関**を素早く確認することを目的としています。無響室と併用することで研究開発の効率化が図れるが、容積と吸音層の厚みが無響室とは大幅に異なる為、低周波域のデータが異なります。無響室で取得したデータとのレベル差を補正值として、無響箱で測定したレベルに補正する事が可能。無響室とは異なり、規格や明確な基準がない為、あくまでも補助、簡素な目的での使用に向いています。



Type	有効寸法	外形寸法
TYPE-1	W400 × L450 × H400	W850 × L850 × H850
TYPE-2	W600 × L650 × H600	W1050 × L1050 × H1050
TYPE-3	W800 × L850 × H800	W1250 × L1250 × H1250
TYPE-4	W1000 × L1050 × H1000	W1450 × L1450 × H1450

遮音量（透過損失）単位 dB								
Hz	63	125	250	500	1K	2K	4K	8K
遮音量保証値	(34)	39	43	51	55	63	64	62
遮音量実測値	46.2	44.9	44.7	61.8	64.1	71.7	75.6	80.1



スライディングテーブル



扉追加、ユーティリティパイプ追加



照明、マイク用クランプ、天井メッシュ、内装不燃化



特寸、脱着式アジャスター、キャスター



カップリング式



試料、ジグに合わせたテーブル加工

オプション追加例

## 仕様

- ・専用ベース（高さ変更可能）
- ・除振パッド×4点支持
- ・吸音層：AST吸音材+背面吸音層
- ・ダブルシールド遮音ドア：外周吸音式
- ・ユーティリティパイプ：内径55×2箇所
- ・吊りフックM8×4個
- ・試料テーブル：スチール製 t4.5（吸音マット付）
- ・密閉ハンドル、操作取手
- ・ダイカストリーフヒンジ
- ・アジャスター、キャスター
- ・アイボルトM20-24
- ・焼付塗装：標準色（シルバー）or指定色



無響室・防音室メーカー  
ソノーラテクノロジー株式会社

■東京本社営業所 東京都世田谷区成城2-40-5-2F  
TEL: 03-6806-8988 / FAX: 03-6740-7875  
E-mail: sonora@soundenvironment.jp

# 自動扉式無響箱 電動／空圧式



上下昇降ドアタイプ（空圧式）



ウイングドアタイプ（電動式）

# 無響箱 オプション・カスタマイズ例



スライディングテーブル



扉追加、ユーティリティパイプ追加



照明、マイク用クランプ、  
天井メッシュ、内装不燃化



特寸、脱着式アジャスター、キャスター



カップリング式



試料、ジグに合わせたテーブル加工



## 無響箱の見積に必要な情報

### #1 無響箱のサイズ、測定対象物、測定方法の設定

- ・測定対象物を無響箱内に設置、対象物からマイクロフォンまでの必要距離
- ・測定対象周波数、測定音圧レベル（基本的には測定音圧レベルから10dBマイナスした箱内暗騒音が必要）

### #2 設置予定場所の情報

- ・床耐荷重（●●●kg/m<sup>2</sup>）
- ・何階か:1F? 2F?
- ・床面の振動データ：dB, Hz ※データがなければ遮音量保証値を設定します
- ・現場の音響データ：dB, Hz ※データがなければ遮音量保証値を設定します
- ・搬入経路など:エレベーターサイズ、段差など
- ・荷下ろし条件:トラックから荷下ろしする際の条件

### #3 付帯設備の情報

- ・音響計測器、測定方法 ・無響箱内外の付帯設備:スライドテーブル、ケーブルポート、照明など

### #4 各種取引条件 ・性能保証値：遮音量保証値、暗騒音保証値

- ・納期
- ・支払条件
- ・必要書類

下記提案は無償です

- ・見積書、構想図、仕様書提出
- ・MTG

不明点はお問合せください

- ・データがない
- ・測定器の選定
- ・販売代理店
- ・その他